



新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと存じます。

旧年中は、生涯学習の推進ならびにセンターいちのみやの運営・活動につきまして、格別のご理解・ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、今年は東京オリンピック開催の年でもあり、宍粟市でも聖火が通過することで大いに盛り上がる年となりそうです。

また、心待ちにしている一宮市民協働センターが完成し、本年4月に供用開始となる予定です。これに伴い、長年地域の皆さんに愛されてきた「センターいちのみや」は閉館することとなります。新たな活動の拠点となる一宮市民協働センターで、これまで以上に多くの皆さんに親しまれ、学ぶ楽しみのきっかけづくり、新たな出会いの場となるよう、より一層充実した生涯学習環境づくりをめざし、職員一同、精一杯取り組んでまいります。

十二支の子年にちなみ、地域の生涯学習がますます発展し、新しい事が生まれ出される素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

令和2年1月 一宮生涯学習事務所職員一同

センターいちのみや開館日

1月		×は休館日				
日	月	火	水	木	金	土
			×	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月		×は休館日				
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

【開館時間】

《図書室》

9:00～17:00

《貸館》

9:00～12:00

13:00～17:00

18:00～22:00



12月12日(木) いわみ学園大学 12月講

僕は父親になった～自分らしく生きること～

[講師] Like myself 代表 前田 良さん

性別適合手術を受けて戸籍上の性別を女性から男性に変えた前田良さん。小さい頃から「女性」でいることに違和感を持ち、性別適合手術を受け、2008年に性別を「男性」に戻して結婚。AID（非配偶者間人工授精）により子どもを授かるも、出生届が受理されず、前田さんは訴訟を起こし、家裁、高裁では却下されましたが、最高裁にて、父子と認める決定が出されました。そのときの体験について、また「性別不合」の当事者として講演をしていただきました。

最初に「理解をしてもらうのは難しいと思います。ただ、こういう人たちもいるということを知ってほしい」と話された前田さん。スカートや赤いランドセルが嫌でたまらなかったという子ども時代、女子高に進学したときの複雑な気持ちや、社会人になり奥さんと出会ったときのことなど、ときおり冗談も交えながら巧みな口調で話してくださいました。「いま僕はとても幸せです」と笑顔で話された前田さんの姿がとても印象的でした。

受講生たちはとても感動した様子で、講演後に、前田さんの著作「パパは女子高生だった」をぜひ読みたいという方もいらっしゃいました。



～アンケートより～

- ・ご本人のお話を直接お聞きして胸のつまる思いです。
- ・いろんな人たちのこと教えていただけました。本日の講演、感動いたしました。
- ・“性”についてあたり前のことがあたり前でなかったとき、どう生きればいいのか…大切な生き方を教えていただきました。生の声が聞けてよかったです。聞きごたえのある講演でした。
- ・立ち位置の違う人、性別不合の真実の言葉、気持ちを聞き、自分らしく生きることの大切さ、涙する気持ちで受け止め、感激しました。

12月19日(木) いわみ学園大学院 12月講座

ゲートキーパー研修～あなたは地域のこころの門番～

[講師] NPO 法人ゲートキーパー支援センター理事長 竹内 志津香さん
宍粟市健康福祉部保健福祉課 岸根 翠さん

はじめに、宍粟市内での自殺対策の現状について、岸根さんに説明していただきました。現在、県下での自殺率が最も高く、国と比較しても高い状況となっている宍粟市。市内の人々に自殺に関する意識調査を行った結果、一人ひとりの関心の低さが発覚したそうです。

続いて「ゲートキーパー」について竹内さんが教えてくださいました。「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気付いて、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ見守ることです。「自殺対策では、悩んでいる人に寄り添い、関わりをとおして孤立・孤独を防ぎ、支援することが重要です。一人でも多くの人が専門性の知識の有無にかかわらず、それぞれの立場でできることから行動を起こし『ゲートキーパー』としての意識を持つことが大事です」と竹内さんは話されました。講座の中では、実践として、受講生同士でペアになり、お互いの悩みについて相談する時間を設定しました。5分ほどの短い時間でしたが、話し終わったあとの受講生からは笑顔が溢れており、相談することの大切さを実感しました。



いわみ学園大学講座のお知らせ

日付 … 1月 30 日 (木)

場所 … センターいちのみや

時間 … 13 時 30 分 から

「かしこい消費者になろう」

講師 宮栗市人権推進課ダイバーシティ推進係
消費生活相談員 前田 厚子 さん



いわみ学園卒業式・修了式のお知らせ

日付 … 2月 22 日 (土)

場所 … センターいちのみや

卒業式・修了式 … 13 時 30 分 から

記念講演 … 14 時 15 分 から

記念講演 (公開講座)

「大阪のおばちゃん文化に 学ぶ元気づくり」

講師 前垣 和義 さん
(大阪研究家/相愛大学客員教授)

受講料 500 円 (当日受付)
※いわみ学園生は無料



えほんと音楽を 楽しむ会

12月 22 日 (日) にセンターいちのみやにて、冬休みチャレンジ教室「えほんと音楽を楽しむ会」を行いました。クリスマス前ということもあり、たくさんの参加がありました。

クリスマスを題材とした絵本の読み聞かせでは、わくわくうきうきとした表情を子どもたちは見せてくれました。読み聞かせのあとに行った、宮栗市吹奏楽団によるミニコンサートでは、手拍子をしたり、知っている曲と一緒に歌ったりしました。その後、歌詞に合わせて手話をつけ「赤鼻のトナカイ」をみんなで歌いました。初めて手話をするという人もいましたが、あっという間に手話を覚えて、元気に歌うことができました。

最後に、折り紙で作ったリースに一人ひとり自由な飾り付けをして、自分だけのクリスマリースを作りました。





1月号

【開館時間】

9時00分～17時00分



【新着図書紹介】 ※新着図書の一部です

書名	著者名	書名	著者名
ふくふく	森沢明夫	風神雷神 上・下	原田マハ
後家殺し	山本一力	倒れるときは前のめり ふたたび	有川ひろ
せき越えぬ	西條奈加	2030年の世界地図帳	落合陽一
歩道橋シネマ	恩田 陸	人生は「2周目」からがおもしろい	齋藤 孝
魔法使いと最後の事件	東川篤哉	オリンピックでよく見るよく聞く国旗と国歌	吹浦忠正
待ち遠しい	柴崎友香	ゲーム依存からわが子を守る本	花田照久
月の落とし子	穂波 了	カワイイ手帳の作り方	—
わが殿 上・下	畠中 恵	花いけの勘どころ	上野雄次

【えほんのじかん】

日時: 1月26日(日)

10時30分～11時00分

場所: センターいちのみや図書室

たのしい絵本の読み聞かせをします。
申し込みはいりませんが、時間に
おくれないようお越しください。



【今月の展示コーナー】

◆テーマ: 冬といえば…◆

冬・・・スキー、駅伝、編み物、たき火など、頭にうかぶものを集めてみました。あなたの「冬」は何ですか?興味のある本が見つかるかも?



- ◆『これから始める人のための銃猟の教科書』
- ◆『大学駅伝よもやま話』
- ◆『始める!スノーシュー』
- ◆『かぎ針で編むかわいいモチーフ&小物』
- ほか



【移動図書館～ささゆい号～】

読みたい本があれば、事前にご連絡ください。

2月15日(土)／3月21日(土)

※毎月第3土曜日です。

※運行状況により、予定時間が前後することがあります。また、やむなく中止する場合には、レーたん放送でお知らせします。



場所	時間
はりま一宮学童保育所	9時15分～9時45分
能倉公民館	10時00分～10時30分
一宮北学童保育所・一宮北こども園	11時00分～11時30分
センター繁盛	12時00分～13時30分
ハリマ農協(みかた営業部)	13時45分～14時15分
センターア三方	14時30分～15時00分